

美土里支部活動紹介

～おにぎり弁当でつながりと笑顔を～

2020年も残すところあと2カ月。今年1年は新型コロナウイルスの影響により全国的に行事や外出も自粛ムードとなりました。もちろん地域の行事やボランティア活動も中止。

しかし、何も活動しないわけにはいかない。せめて地域で何かできることはないか、喜んでもらえることができないかと話し合い、活動した支部がありました。

今回は、地域支え合い協議体委員や民生委員、ボランティアの方々に感染症予防をしながら10月15日（木）におにぎり弁当を作り、地域の高齢者の方にお届けした活動をご紹介します。



メモ

この日は、総勢16名で朝9時からおにぎり弁当作り。

おにぎり作りは私たちに任せて！

おにぎりの中身は、鮭と梅干し！

メモ

今回は、感染症予防の面から短時間で活動が終わるように対象となる世帯の半数にあたる80食分を作りました。残り半数は、また次の活動でお届けするそうです。

唐揚げづくりは俺たちに任せて！

俺が唐揚げの中心温度測るよ！



衛生面・感染症予防面において、冷めてからのふた閉め・手指の消毒・マスク着用・窓を開けて、扇風機をまわしての換気など細心の注意を行いながらお弁当作りをしていました。



パックに詰めて出来上がり！
喜んでもらえるといいなあ～



- お弁当メニュー○
- ・からあげ
 - ・ポテトサラダ
 - ・なすとかぶの漬物
 - ・おにぎり

○メッセージ○
美土里支部は頑張っているよ！



今回お弁当をお届けしたのは、75歳以上の一人暮らしの方で日頃会話も少なく、家族もいない方が多く、健康確認などを含めて実施しました。こうした活動を無理なく続けていくことで、つながりを切らないことはとても大切ですね。

ちょこっとメモ

社協支部とは、地域住民が進んで福祉活動に参加できるように作られた組織。現在藤岡市では、市内8か所の地域において活動が展開されています。

